

シルバー流山



第257号 令和5年11月15日

公益社団法人 流山市シルバー人材センター

〒270-0114 流山市東初石3-103-18

URL: <https://webc.sjc.ne.jp/nagareyama/>

Tel 04-7155-3669

Fax 04-7154-1839

E-mail: nagareyama@sjc.ne.jp

11

シルバー会員が大活躍 市民まつり・花火大会へ参加！

《市民まつりへの参加》



10月29日(日)、シルバー人材センターは、第45回流山市民まつりにPRブースの出展と駐輪場整理ボランティアで参加しました。

早朝から小雨模様でしたが、当センターのブースには、理事・監事をはじめ女性部会の皆さん総勢18名が集合し、来場者を迎える準備をしました。市民まつりの開始とともに雨が上がり、徐々に会場は賑やかとなりました。早速当ブースには齋藤健衆議院議員をはじめ千葉県や流山市の議員や関係部署の皆さまが立ち寄り、当センターに対する関心と期待が感じられました。

当PRブースでは、広く市民に活動を知っていただくためパンフレット入りのティッシュ配りやアンケート用紙の記入などPR活動に努めました。また、会員募集のため、来場者をPRブースに誘導し、女性部会員が迎えて説明し、積極的に入会の勧誘をしました。233名の方々がアンケートにご協力いただきました。来場者からは、「植栽や除草を頼みたいがどうしたら良いか」「シルバーで仕事をするためにはどうすれば良いの」等の質問がありました。

一方、駐輪場整理ボランティアメンバー(総数26名)は、前日に駐輪場区分けの白線を引き、当日に多くの来場者の自転車整理に奮闘し、当シルバーの存在を大いに誇示することができました。この働きに市役所及び市民まつり実行委員会から感謝の意が伝えられました。参加された会員の皆さん、本当にお疲れさまでした。



《流山花火大会への参加》



10月7日(土)18時から流山花火大会が4年ぶりに開催されました。今回の花火大会は、千葉県誕生150周年と三郷流山橋完成記念を兼ねて行われました。例年より短い時間でしたが、秋の夜長の花火を鑑賞された会員の方も多いかと思います。

その翌8日(日)午前6時から三郷側の江戸川河川敷で打上げ花火の燃え殻などの清掃ボランティアが行われました。当シルバーからは、総勢25名(会員22名、事務局3名)が参加しました。参加団体のなかで、市役所職員に次ぐ多数の参加となり、市役所及び商工会議所から大いに感謝されました。

シルバーライフで豊かな人生を！

活動報告

『令和5年度 第7回理事会』 10月10日(火)

【報告事項】

- ① 令和5年8月の当センターの運営状況は、会員数は703名(男性532名・女性171名)で前年比33名減(男性38名減・女性5名増)、就業率は70.1%で前年比4.1%増(派遣会員11名を含めると就業率は79.4%で前年比4.3%増)
- ② 事業実績4～8月累計は前年比3.6%増、8月単月は前年比5.6%増
- ③ 流山市指定管理者の申請(北部公民館他)の進捗状況
- ④ 令和5年度会費未納者(9月29日現在15名)
- ⑤ 森の倶楽部副センター長 退任(9月30日付)
- ⑥ 流山花火大会清掃ボランティアに25名参加
- ⑦ 就業情報説明会実施及び長期就業者の面談予定

【協議事項】

- ① 9月の新入会員6名(男性3名・女性3名)の承認と、退会会員4名(男性2名・女性2名)の報告
- ② 「公益社団法人流山市シルバー人材センター役員の報酬等及び費用に関する規約」の一部改正を承認
- ③ 流山市民まつり参加計画(PRブース設置、駐輪場ボランティア等)
- ④ 就業開拓・会員拡大部会答申の承認

『広報委員会』 10月6日(金)

- ① 会報10月号原案のチェックと校正 ② 会報11月号掲載記事の検討
- ③ 40周年記念事業記念誌作成部会の開催

『安全適正委員会』

【安全パトロール】 10月6日(金)

- ① 植栽・除草の各1か所を巡回し作業量・作業時間の聞き取り調査を行った(いずれの作業も良好)
- ② 平方放置自転車保管所を訪問(保管自転車台数の状況調査)

【安全適正委員会】 10月12日(木)

- ① 千葉県シルバー人材センター連合会資料配付(8月・9月号)
- ② 刈払機講習会の在り方について協議(開催時期、方法は継続協議)
- ③ 就業時間90時間以上について協議(長時間就業の在り方は更に継続協議)

『女性部会』 10月19日(木)

- ① ふれあいの家新規事業の今後の予定・内容検討 ② 市民まつり当日の詳細確認
- ③ 「女性会員のつどい」当日の詳細及び役割分担決定

『組織改編検討委員会』 10月10日(火)

地区再編、理事及び理事会の再編、専門委員会・部会再編の基本方針(案)についてこれまでの議論の取りまとめを行い、さらに次期理事監事候補者推薦委員会の立ち上げについて確認。今回の会議をもって組織改編検討委員会を最終とし、今後の組織改編の議論については、事業運営委員会において協議・検討を進めて行く。

『40周年記念事業実行委員会』

【40周年記念事業記念式典部会】 10月10日(火)

- ① 基本方針の確認 ② 40周年式典次第の検討：開会の辞、主催者挨拶・来賓挨拶・紹介、会員表彰・感謝状贈呈、映像紹介「シルバー人材センターの40年」、記念講演(「いつまでも元気でいきいきと」講師 流山市歯科医師会)、アトラクション(福引「幸せをつかみましょう」)
- ③ 記念品・役割分担・会場予約の確定等

【40周年記念事業記念誌作成部会】 10月6日(金)

- ① 表紙には、女性部会活動写真の掲載を決定 ② 会長・市長・議長の挨拶文は入手済み
- ③ これまでの提案されているイメージをページ毎に議論

『就業情報説明会』

【説明会】10月5日(木)に実施、参加会員28名、令和6年4月以降の就業について説明

【個別面接】10月12日(木)、24日(火)、27日(金)に面接を実施

災害事例を共有し、事故ゼロを目指そう

友の会だより

「流山シルバー友の会」は、人材センター会員とOBの「いきがづくり」を応援する組織です

行事のご紹介（歌声広場・ウォーキング等）

◆Xmas パーティ：12月23日（土）16：30～（南流山福祉会館）
歌声、ゲーム等を楽しみましょう。
軽食、飲物等を用意します。差し入れ大歓迎です。
車でのお来場は、極力避けてください。

**ファンケル工場見学&西深井散策ウォーキング 10月10日（火）**

前日の大雨は朝には上がり、運河駅西口で10名の参加メンバーが待ち合わせし、穏やかな曇り空の下でのスタートとなりました。

まず、「西深井散策の森・深井城址」に向かいました。森の雰囲気とこんなところに城があったのかと過去へ思いを馳せました。次に、運河土手を歩いてから「におどり公園」に立ち寄り、色づいた木々を背景に集合写真を撮りました。ファンケル工場見学では、肌に優しい無添加化粧品とその製造工程の説明を受け、製品がどのように作られ、品質が保たれているのかについての知識を得ることができました。次に、新龍山浄観寺を訪れ、晴れて気温が上がってきたので水分補給し、身体を休め、静かなひとときを過ごしました。最終目的地、西深井福祉会館では、高級弁当・お茶・コーヒー・お菓子で和気あいあいとおしゃべりを楽しむことができました。この日のウォーキングは、最終的には天候に恵まれ、秋の一日、お互いに楽しい時間を過ごす素晴らしい機会となりました。



（他の写真は右上のQRコードから友の会ホームページに入りご覧ください）

同好会名	開催日①	開催日②	開催場所	開始時刻	連絡先（入会等）
ゴルフ	12/21（木）	3/21（木）	野田市PG場（ひばり）	08：30（スタート）	鈴木 080-3461-6820
パソコン	12/19（火）	1/16（火）	コミュニティプラザ	14：00～	横田 080-6117-4426
写真	12/26（火）	1/23（火）	コミュニティプラザ	14：00～	小島 04-7154-9377

「福祉会館まつり」が開催されました**平和台福祉会館まつり**

10月15日（日）、「福祉会館まつり」を3年ぶりに開催しました。会館の利用者を中心とした発表会で、雨の降るあいにくの天気でしたが、多くの地域住民の皆さまに参加していただきました。バラエティーに富んだ5つのプログラム、「どじょうすくい安来節愛好会」「流山セントラルパークバレエ」「3B スマイル体操」「北総新選組殺陣・演武」「津軽三弦秀栄会」の演技が披露されました。発表者の真剣な演技に、会場からは何回も温かい拍手が送られていました。次回の再会を約して、盛会のうちに終了しました。

名都借福祉会館まつり

10月21日（土）と22日（日）の2日間、「名都借福祉会館まつり」が4年ぶりに開催されました。作品展示会には、陶芸、つるし飾り、ハンドメイド作品など、3団体の作品が展示され、訪れた方々は、各作品の技術の高さや美しさに感動した様子でした。



舞台発表会は、22日（日）に開催されました。日頃から当館で活動している団体8団体が参加し、日頃の練習成果を披露されました。午前の部は、美しいハーモニーを奏でる女性コーラスグループを皮切りに、オカリナ演奏やフラダンス、最後はマジックショーを楽しみました。午後の部は、圧巻の津軽三味線から始まり、12名によるウクレレ演奏、最後に映画音楽を中心にチェロ7本による合奏で幕を閉じました。当日は晴天にも恵まれ作品展示会と舞台発表会合わせて200人以上が来館し会館まつりを楽しみました。

ほっとプラザまつり

10月22日（日）、秋晴れの下、下花輪福祉会館にて4年ぶりとなる「ほっとプラザまつり」が500人を超えるお客様をお迎えし、盛大に開催されました。

大半の職員がイベントの運営は初めてでしたが、職員一同、日頃の現場力とチームワークを発揮して“まつり”にふさわしい一日となりました。日頃のご利用者によるオカリナ演奏、自彊術（じきょうじゅつ）、ハワイアンバンド、フラダンス、HIPHOP&K-POP、よさこいの披露に会場が大いに湧きました。

書道展やシルバー写真同好会による作品展示もお客様の目を楽しませました。ふるさとコーナーひばりの皆さんにも特別メニューのフードや新鮮な野菜、花をご用意いただき、来場者に喜ばれました。初めてのお客様も多く、これから当館の貸館や入浴施設の利用者になっていただけることを大いに期待しています。



良好な チームワークに 事故皆無

事務局だより

Tel 04-7155-3669

Fax 04-7154-1839

会員数：令和5年10月31日現在

計	712	男性	534	女性	178
---	-----	----	-----	----	-----

日	曜	11月の予定
16	木	女性部会
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	中間監査 配分金支払日
21	火	
22	水	
23	木	勤労感謝の日
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	女性会員のつどい (シルバー人材センター)
28	火	
29	水	
30	木	

日	曜	12月の予定
1	金	
2	土	
3	日	2地区懇談会
4	月	入会登録説明会 (シルバー人材センター) 事業運営委員会
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	広報委員会 安全パトロール
9	土	
10	日	
11	月	理事会
12	火	入会登録説明会 (南流山センター)
13	水	
14	木	安全適正委員会
15	金	「シルバー流山」発行

◎新入会員のご紹介 (敬称略) (○で囲んだ数字は地区名)

石川眞裕美 ① 黒澤 重幸 ② 松本三千代 ③ 橋本 悟 ③ 北原 匡 ⑥ 野村 恵子 ⑦
辻 克巳 ⑧ 吉池 真理 ⑧ 野呂登美枝 ⑧ 浦上 米子 ⑧ 長田 澄子 ⑧

◎令和5年度上半期の事故発生状況について

千葉県シルバー人材センター連合会では、令和5年度の安全就業目標を特に事故が多い除草に絞り、事故件数を令和3年度比13%減、年間90件(傷害+賠償)以内としています。県全体の上半期の状況は、蜂刺され、転倒による傷害事故が前年比20件増加、賠償事故は、除草作業の事故が前年比13件増となり、安全就業目標に対し残念な結果となっています。

当センターの事故は、9月末現在、4件(昨年同月2件)発生しており、傷害事故が2件、賠償事故が2件となっています。傷害事故では、除草作業中の転倒による骨折、店舗内片付け中に段ボールが目当たるという事故でした。また、賠償事故は、植栽作業でのケーブル切断など2件が発生しています。ケーブル切断は県シ連が重点取組として掲げる事故の頻発例となっています。事故は必ず起きるものと常に意識し、作業にあたり十分注意するようお願いいたします。

◎令和5年度上半期における交通人身事故分析結果について

千葉県警察本部から、令和5年度上半期における交通人身事故の発生状況が公表されました。主な特徴として、①死者数のうち、高齢者が28人で約5割を占めている ②歩行中の死者が25人で約4割を占め、このうち高齢者が6割を占めている ③高齢運転手による死亡・重症事故は、全体の3割を占めている ④自転車に関係する死亡・重症事故のうち、車両との事故が約9割を占め、このうち出会い頭が約5割と多い ⑤飲酒運転による交通人身事故は57件で、このうち死亡事故が4件だったなどが認められました。会員の皆さまには、交通事故防止に向けた一層の注意をお願いいたします。

◎就業情報について ～ 就業を希望する方は事務局まで至急ご連絡ください ～

◆ 清掃関係 川和(株)・清瀧院(名都借)・陽廣院(松ヶ丘)・エールパラスト(木)・ダイシンクリア(平和台) 各1名 デイサービス(ケアパートナー)(市野谷) 若干名 ◆ その他 植栽、除草、障子・襖等張替業務

編集後記

ようやく秋の気配を感じつつ、駒木ふれあいの家「オリブ」を訪ねた時のことです。ちょうど午前の100歳体操が行われていて、リズムカルな音楽と共に参加者の熱気が伝わってきました。そこは住宅街の一角で、体操終了後は和やかな、おしゃべりスペースと変わります。その中で、ある女性の「家でも同じ姿勢を続けず、常に変化をつけて動くよう心掛けています」という言葉が印象に残っています。

まさしく高齢者にとって「動く」ことは全ての源ですね。「身」「心」とともにリフレッシュされた皆さんの“笑顔”と、シルバー女性スタッフの“地域に根づいた活動”に改めて感謝！ このパティオのような温かいスポットが今後も長く継続されますよう願っています。(寺崎 文子・記)

< 編集委員 >

池内 弘行 ・都築 宣治
羽田野 耕一 ・寺崎 文子

何時も会う みんなの笑顔が 私の力